

平成23年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下

確認者印



栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成23年11月15日 湯沢利夫

生産者 No.	J 0055	品 種 名	コシヒカリBL	栽培面積	13 a
圃場筆数	2筆	栽培協定書	済	圃場設置及び管理 現地確認月(月/日)	7/27, 8/29

《 耕種概要 》

区分	内容	附記			
育苗管理	種子更新	確認済 温湯済			
	導入先	JA 種子もみ苗			
		JA以外 種子もみ苗	32箱 確認済		
	播種月日(月/日)	5/5			
育苗様式	中苗				
本田管理	田植時期(月/日)	6/7			
	植付株数	55株/坪			
	生育調整	溝切り(月/日)	7/8		
		中干し(月/日)	7/4		
	出穂期(月/日)	8/15~8/16			
	倒伏	時期	9月下旬		
		程度	少		
	収穫	時期(月/日)	10/4~10/6		
		生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用 確認済		
	乾燥・調製	作業形態	JAライスセンター 委託		
選別網目		1.90 mm 確認済			
作柄・品質	10a当たり収量	400 Kg			
	1等米比率	100 %			
	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)	
		10/08	6	1等	5.9
		10/08	4	1等	5.7
10/13	5	1等	5.9		
計	15		5.8		

《 農薬資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名	
			箱当たり	10a当たり				
育苗	種子殺菌							
	苗殺菌							
本田	タカレエース粉剤	4/23	6g		床土混和	2	ヒドロキシイソキサゾール、メタラキシル	
	カスミン粒剤	4/23	20g		覆土混和	0	カスガマイシン、塩酸塩(カウントなし)	
	初期殺菌殺虫	6/7	50g		苗箱施用	2	プロベナゾール、ジノテフラン	
	除草剤	エーワンフロアブル	6/14		500ml	散布	2	オキサジクロメホントフリルトリオン
		後期殺菌						
	後期殺虫	撒粉ボルドー粉剤DL	8/8		3Kg	散布	0	塩基性硫酸銅
		フジワン粒剤	8/5		3Kg	散布	1	インプロチオラン
	MR.ジョーカーEW	8/23		16倍	0.8リッターラジハリ散布	1	シラフルオフェン	
	計						8	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 4.3割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

《 肥料資材使用概要 》

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
基肥	稚苗苗代配合		25g	0.5 Kg	0.02	0.02	0.03	0.03	
	育苗								
追肥	くみあい液肥2号		10g	0.2 Kg	0.02	0.02	0.01	0.02	
	くみあい液肥2号		10g	0.2 Kg	0.02	0.02	0.01	0.02	
土づくり	硫酸		5g	0.1 Kg	0.03	0.03			
	粒状ようりんケイカル	5/17		60 Kg	0.00	0.00	1.80		アルカリ37%、けい酸30%、マンガン4%、苦土2%
基肥	魚沼ロマンベースS220	6/7		28 Kg	3.36	3.22	3.36	2.80	
	なたね油粕	5/17		40 Kg	2.00	0.00	0.80	0.40	
調整肥	重過石	6/20		10 Kg	0.00	0.00	3.40		
	けい酸加里プレミ734	7/9		20 Kg	0.00	0.00		4.00	けい酸34%、苦土4%、ほう素0.1%
未施用									
計						3.31			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 3.4割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)